

第2回 学校協議会要点録

1. 日時 令和5年8月31日（木） 午後4時00分
2. 場所 島本町立第二中学校 校長室（2階）
3. 次第
 - (1) 開会 校長挨拶
 - (2) 出席者
西山 洋子（欠席） 井上 功 南出 孝明（欠席） 池尾 幸司
島村 裕弥 三谷 育子 尾崎 裕己
山田 敏博（校長） 石橋 孝之（教頭） 三上 裕貴（首席）
 - (3) 案件
 - ① 1学期及び夏季休業中の様子について
 - ・ 継続して新型コロナウイルス対策のため、常時換気している。
 - ・ WBGT の数値が31以上になると熱中症予防のため部活動を停止することが多々ある。
 - ② 学力向上の取組について
 - ・ 夏休み明け実力テストが全学年であった。
 - ・ 3年生は全国学力調査の‘話すこと調査’が初めての実施ともあり、一人ひとりタブレットを活用して難しい面もあったが取り組めた。
 - ・ 結果としては大阪府平均、全国平均よりも良い結果となり、昨年度よりも数値として向上されていた。
 - ・ 基本の知識定着のため、ICT を積極的に活用し、e ライブラリなど学習支援ソフトの活用を推進してきた。
 - ・ 協働的な学びのために Teams のアプリを利用している。タブレットを使うと参加しやすい生徒もいる。平日もタブレットを持ち帰る時もある。週末にはタブレットを持ち帰り、ICT を用いた課題に取り組んでいる。
 - ・ テスト前学習会や放課後学習会を希望者のみ実施しているが、多くの生徒が参加している。質問への対応など、地域のボランティアの方も一度に5人ほど来校していただいている。
 - ・ 教員は ICT 研修や、互いの授業を見て、振り返りを行う相互授業参観や研究授業を実施するなど、学び続ける姿勢を持ち続けていく。
 - ③ SDGs の取組の推進
 - ・ 3年生は紙芝居を作り、小学校や里山保育園で11月末に生徒が訪問し、子どもたちに発表する予定。
 - ・ 2年生は、各企業の SDGs への取組について調べ、実際に企業に来校してもらった中で発表するなど、新しい取組を進めている。
 - ・ 1年は SDGs の基本から学び、自分たちでできることは何か、夏休みの課題も含めてまとめている。・ 校外学習においても SDGs の項目も含めて実施する。
 - ④ その他
 - ・ 9月22日（金）文化祭（本校体育館にて開催）
4年ぶりに本校で開催。1年は合唱、2年はダンスや寸劇、3年生はミュージカルや劇を実施する。

- ・ 11月2日(木) 学校公開
クラブも公開可能。全日参観可となっている。

【PTAより】

- ・ 連Pの活動として、本年度二中が担当となっている。吉本のヤナギブソンさんに来てもらい、SNSによる犯罪なども含めて9月17日(日)に島本ふれあいセンターのケリアホールで講演会を開催する。

【質問や意見】

意見) 部活動指導員として見ているが、暑くて大変。他府県では死亡事故があったため、熱中症対策が大切だと感じる。また、生徒の実力をしっかり把握し、各々の目標のもと、頑張らせている。WBGTの値が高く、中止となることが多く、短時間の指導となるが多かった。

意見) 二中前の川遊びを数回見た。

→昔から多かったが、今は二中生ではなく、他市から泳ぎにくる子どもが多い。

意見) 遥学園は夏休みに小学生みんなでキャンプに行った。中学生は部活動が増え、中学生と遊びに行く時間が短く、中学生だけの花火やかき氷など交流する時間を増やし、思い出作りをした。学校に気持ちが向かない生徒に対して学校の先生が迎えにきたり、電話したりしてくれることが、生徒や職員にとって大きな励みとなっている。今後とも協力してやっていきたい。

学校) 学校に来ることが困難な生徒や授業をずっと受けることができない生徒に対して、校内適応指導教室を設置し、運用し始めている。週に2回(火・金)となっていて、生徒に合わせた運営をしていく。不登校生は現在複数名いる。心のケアや誰かとつながることが大切であり、その生徒にあったところで将来に向けて自立していくために、校内でも体制をつくっていく。

意見) 夏休みの宿題はICTの活用やいろんな面白い宿題が出されていて良かった。学力向上の取組の話を聞いて、良いなと思った。

意見) 税の作文に苦勞しながらやっていた。校内の詳しい話が聞けて良かった。

(4) 閉会

次回の日程

日時 11月2日(木) 協議会 午後3時30分～

(6限 午後2時30分～午後3時20分)

場所 第二中学校 2階 校長室